

【養成研修予定表】 定員:20名

R4.4.22 ①

	研修名	講師名	内容	研修形態	時間	開催日程	会場
1	特別な支援を必要とする子どもを支援するコーディネーターとは 個人情報の取扱いについて	鎌倉市職員	コーディネーターの目的や役割について（発達支援室） 支援の現場や、連携に必要な個人情報保護に対するコンプライアンスを学びます。	講義	1時間	7月15日（金） 9時～10時（1）	鎌倉市生涯学習センター 美術創作室
2	障害児保育の実際① 支援が必要な子どものアセスメントと対応。（仮）	社会福祉法人 宝安寺社会事業部 ほうあん第二しおん 所長 吉澤 宏次氏	・気になる子どもの保育に必要な基礎的な知識について習得する。 ・事例を通じてグループワークを行いながら、講師と具体的な支援の方法について考えます。 ・園内会議、ケース検討の持ち方等について学びます。	講義 グループワーク	5時間	7月15日（金） 10時～12時30分 （2.5） 13時30分～16時 （2.5）	鎌倉市生涯学習センター 美術創作室
3	関係機関との連携について	鎌倉市職員	特別な支援を必要とする子どもを支援している市の機関の機能や役割について学びます。 ・小学校との連携（教育指導課・教育センター） ・虐待の予防と対応（こども相談課）	講義	3時間	7月29日（金） 9時～12時（3）	鎌倉市生涯学習センター 美術創作室
			・発達支援事業について（発達支援室） ・保護者や家族に対する理解と支援（市民健康課） ・特別な支援を必要とする子どもに関する制度や事業について（障害福祉課）	講義	3時間	7月29日（金） 13時～16時（3）	鎌倉市生涯学習センター 美術創作室
4	特別な支援を必要とする子どもの保育環境と支援について（仮）	外部講師 （玉縄幼稚園 高麗 宏子園長）	特別な支援を必要とする子どもを含め、様々な子どもがいることを前提としたクラス運営などについて学びます。	講義	2時間	8月5日（金） 10時～12時（2）	鎌倉市生涯学習センター 美術創作室
5	家庭との連携 ～園と保護者との関わりを当事者保護者の立場から振り返って～（仮）	鎌倉市職員 当事者保護者	保護者や家族に対する理解と支援について。保護者の視点に立って、具体的な支援内容を考えるコミュニケーション力について考えます。	講義	2時間	8月5日（金） 13時～15時（2）	鎌倉市生涯学習センター 美術創作室
6	障害児保育の実際② 支援が必要な子どものアセスメントと対応。（仮）	和久井 葉子氏	・園職員の子どもの理解の促進と支援体制の構築のために必要な知識について学びます。 ・コーディネーターの役割について、グループワークを行いながら、講師と具体的な活用について考えます。 ・振り返りとまとめ	講義 グループワーク	5時間	8月23日（火） 10時～12時（2） 13時～16時（3）	鎌倉市生涯学習センター美術創作室 OR 第5集会室